

平成 14 年度 第 6 回理事会抄録

日時：平成 15 年 3 月 15 日（土）PM13：00～19：00

場所：（社）日本作業療法士協会 7 階会議室

出席：杉原（会長）、中村（春）（副会長）、荻原（事務局長）、富岡、古川、長谷川（監事）、香山、鶴見、中村（茂）、早川（昭）、日垣、比留間、深川（常務理事）、岩瀬、大丸、片岡、山根、山本、山田（理事）、石塚、小林、服部、塚原、毛束、松房、星、森（部・委員長）、大嶋（士会連絡協議会長）

審議事項

1. **学術会議会員推薦人の件**（会長） 第 19 期の会員選出に関わる推薦人について、OT 協会は研究連絡会に 4 部門入っている。身体機能回復医学は推薦人に深川氏、推薦予備者に毛束氏。精神医学は推薦人に山根氏、推薦予備者に早川氏。脳・神経学は推薦人に中村副会長、推薦予備者に三沢氏。地域医学は推薦人に大丸氏、推薦予備者に星氏に、それぞれお願いしたい。 承認
2. **医療技術交流財団評議員の件**（会長） 前会長の寺山氏の任期が引き続いてしたが、今期、任期切れのため推薦の依頼があった。杉原会長を推薦する。 承認
3. **WFOT 学校認定審査について**（中村副会長）書面報告 資料 7
14 年度は 20 校から申請書提出があり 1 校につき 3 名で審査をした。 承認
4. **医道審議会理学療法士作業療法士分科会への要望書案について**
（会長）資料 1 養成施設指導要領等の見直しのため、分科会の検討事項として、養成施設新設時の指定手続及び設備整備事業の都道府県権限の付与等について取り上げられたいという要望提出について。 承認
5. **「心身喪失者等医療観察法案」参議院審議に対する精從懇声明賛同について**（早川理事）資料 2 OT 協会が意見として提示している内容と違ってないので、連名し、賛同する。 承認
6. **規約改定に関すること**（松房委員長）資料 3 (1)選挙の管理運営に関する手引きを改訂し、それに伴い、定款施行規則 19 条の「立会人 2 名」を「10 名以内」に変更する。 承認
(2)厚生労働省の監査により、情報公開及び閲覧規程の作成が必要となり、案を作成した。「文書」、「電話」等の文言に意見が出され、内規で決めるということで、大卒了承。 承認
(3)資料 19 定款施行規則 6 章演題応募資格の文言整理について 文言について意見が多く出されたが、内容として了承 承認
7. **日本リハビリテーション・ネットワーク研究会の件**（荻原事務局長）「医療の質に関する研究会」が改組され、新たに掲題の研究外が立ち上がり理事として協会は件の依頼があり、協会代表として深川理事をお願いしたい。 承認
8. **平成 15 年度議案書及び予算案について**（石塚部長、中村副会長、荻原事務局長）資料 4、8、13 介護保険フォーラムについて報告。回復期リハ、生涯教育講座等の内容について意見が多く出たが、予算案については、長野学会の予算案も含み、大卒了承。議案書について、大筋了承 承認
9. **「臨床実習の手引き（案）」について**（小林部長）資料 5 指定規則 18 単位と最低基準の 23 単位の問題等に多くの意見が出されたが、担当理事に 3 月中に意見を送り、文言を調整するという

条件で了承 承認

10.「倫理委員会(仮称)」設置についての答申(案) (服部部長)資料6 委員会の位置付けは常設委員会であるということに修正して、答申として受けるということでした 承認

11.その他

1: 会員の退会及び賛助会員の入会について(荻原事務局長)資料12

(1)退会者合計90名等の報告 承認

(2)村上恒二氏(医師)の賛助会員の入会 承認

2:(会長)

(1)医道審議会理学療法士作業療法士分科会委員に継続して岩瀬理事にお願いする。 承認

(2)テクノイド協会の評議員に中村副会長の再任をお願いしたい。 承認

.報告事項

1.Dale 佐藤氏への感謝状について (会長)協会へ、寄贈と基金をいただいたことの報告

2.平成14年度主要目標の評価について (毛束委員長)平成14年度議案書P57の大きな項目についての評価を報告。その後、監事、理事全員が14年度の活動の総括を行った。

3.平成15年度役員選挙の準備状況について(星委員長) 資料10

役員改選日程について報告

4.作業療法成果検討委員会報告(森山委員長)書面報告 資料9

11月の理事会で一部報告したが、その続きを年度内に報告した。

5.平成14年度OT協会会員情報管理システムモデル導入報告 書面報告 資料11

6.その他

1:(小林部長)教育部より資料5の2、「最低基準」の今後の予定について報告。資料5の3、不適切と思われる国家試験問題について、報告。

2:(早川理事)愛知県の豊明栄病院の新聞報道についての見解の中で院長の名前の誤字が見つかり、お詫びと訂正の文書を送る。

3:(山本理事)資料14 広報部としてオペラ、ビデオ、イラスト集等の活動報告

4:(服部部長)資料18 福利部として平成13年度待遇調査の報告5:(山本理事) 資料17 運営会議に提出した報告書の中で2点訂正する箇所があり、報告。6:(中村副会長)資料15、16について報告7:(比留間理事)(1)在宅ケアアセスメントの改訂作業について報告。(2)日本障害者協議会が経営的にも人員的に行き詰まっているが、OT協会としては存続の方向で協力するという態度で検討に加わっていきたい。